企業・団体名（ 中電クラビス株式会社　長野支社 ）

（様式第３号）

# SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

| | カテゴリ | 非該当 | チェック項目 | 取組レベル | 具体的な取組<br>（県などの取得認証があれば、併せて記載してください。） | 主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 1 | 人権・労働 | | 【差別の禁止】<br>・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している | 基本 | ・中電クラビスコンプライアンス8箇条内に「人権の尊重と健全な企業風土の確立」を掲げ、人権啓発やハラスメント防止教育を実施している。<br>・コンプライアンス相談窓口を社内外に設置している。 | | | | | 5.1<br>5.2<br>5.5 | | | 8.5<br>8.7<br>8.8 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | 16.1<br>16.2<br>16.7 | |
| 2 | | | 【ハラスメント禁止】<br>・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している | 基本 | ・就業規則にハラスメント行為を行わないことを定め、違法・不適切な行為に関する相談窓口を社内外に設置している。<br>・毎年コンプライアンスアンケートにより行動姿勢等の動向を把握し、ハラスメント防止の教育に反映している。 | | | | | 5.1<br>5.2<br>5.5 | | | 8.5<br>8.8 | | | | | | | | 16.1 | |
| 3 | | | 【労働時間】<br>・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる | 基本 | ・長時間労働を防止し、ライフ・ワークバランスの実現に向けて、多様な働き方を許容する勤務体制（時間シフト、テレワーク）を導入している。<br>・1月あたりの長時間労働者に対し面接指導等を実施している。 | | | | | | | | 8.5<br>8.8 | | | | | | | | | |
| 4 | | | 【外国人労働者】<br>・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している | 基本 | ・現在、外国人労働者の雇用はない。<br>・外国人労働者の雇用が発生した際には、差別・人権侵害が発生しないように管理職が積極的に関与する。 | | | | 4.4 | | | | 8.7<br>8.8 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | | |
| 5 | | | 【労働安全衛生】<br>・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる | 基本 | ・「健康で災害のない明るい職場づくりを目指して」を安全衛生管理基本方針に掲げ、職場でのヒヤリハット体験発表や工事現場パトロールを実施し、災害発生防止に努めている。<br>・職場安全衛生会議を毎月開催し、安全・衛生意識の浸透と向上をはかっている。 | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | | |
| 6 | | | 【メンタルヘルス】<br>・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる | 基本 | ・保健師による健康相談・健康指導を実施している。<br>・ストレスチェックを実施し、個人のストレスへの気づき、早期対処・早期支援をはかるとともに、職場環境の改善により、メンタルヘルス不調となることを未然に防止している。 | | | 3 | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | 【ダイバーシティ経営】<br>・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる | 基本 | ・ジェンダー平等の取り組みに向けた社長メッセージを発信<br>・女性が半数を占める会社であり、女性活躍推進の取り組みとして、女性管理職数を2014年度の3倍（2026年3月末）にするため、職域拡大に資する配置や、キャリア意識の醸成を目的とした研修を実施している。 | | | | | 5.1<br>5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | | |
| 8 | | | 【人材育成】<br>・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している | 基本 | ・個人の持つ資質や能力が最大限発揮できるよう、職務に応じた研修体系を整備し、階層別研修や選択研修を開催している。<br>・業務上必要な資格取得を推奨し、受験費用を負担している。 | | | | 4 | 5.5 | | | 8 | 9 | | | | | | | | |
| 9 | | | 【公正な待遇】<br>・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している | 基本 | ・パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を踏まえ、不合理な待遇差をなくし、同一労働同一賃金ガイドラインに基づき整備を実施した。 | | | | | 5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | | |
| 10 | | | 【健康経営】<br>・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる | チャレンジ | ・「健康経営優良法人」の認証を受けている。（2021年3月）<br>・重大疾病の早期予防・発見および健康意識の醸成を目的とした全従業員の人間ドック・健康診断を実施している。 | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | | |
| 11 | 環境 | | 【廃棄物】<br>・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる | 基本 | ・事業活動で排出される廃棄物は分別回収を徹底し、産業廃棄物はマニュフェストで種類、量を把握し、法令に基づく適正な処理を行っている。事務系一般廃棄物は、排出量の削減とリサイクル化を推進している。 | | | | | | | | | | | 11.6 | 12.4 | | 14.1 | | | |
| 12 | | | 【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】<br>・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している | 基本 | ・車両燃料、電気使用量を毎月把握し、削減への取り組みを行っている。 | | | | | | | 7.3 | | | | | | 13 | | | | |
| 13 | | | 【省エネ・温暖化対策の計画・取組】<br>・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる | 基本 | ・昼休み時間帯は、執務室内の消灯を実施している。<br>・年間を通じて、無理のない範囲でエアコン設定温度を調整し、省エネを推進している。 | | | | | | | 7.2<br>7.3 | | | | | 12.4 | 13.3 | | | | |
| 14 | | | 【有害化学物質】<br>・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる | 基本 | 【非該当】<br>・取り扱っていないことを確認している。 | | | 3.9 | | | 6.3 | | | | | 11.6 | 12.4 | | | | | |
| 15 | | | 【生物多様性】<br>・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している | 基本 | ・広告掲出時は、街並みや周囲の景観と調和をはかったデザイン・配色を採用し、環境・自然との共生に努めている。<br>・環境への負荷ができるだけ小さいエコマーク商品等を、優先して購入（グリーン購入）している。 | | | | | | 6.6 | | | | | | | | | 15 | | |
| 16 | | | 【３Ｒの推進】<br>・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる | 基本 | ・紙ごみを削減するため、ペーパーレス化を推進し、できるだけ書類は印刷せず、電子配布・保管（PDF）に取り組んでいる。<br>・2S活動で生じた空きファイルは保管し、再利用している。<br>・解約により取り外した電柱広告はすべて回収し、金属くずとしてリサイクルしている。 | | | | | | | | | | | | 12.5 | | 14.1 | | | |
| 17 | | | 【水の管理】<br>・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる | チャレンジ | ・毎月の水道使用量を把握し、節水に努めている。 | | | | | | 6.4<br>6.6 | | | | | | | | | | |

| | カテゴリ | 非該当 | チェック項目 | 取組レベル | 具体的な取組<br>（県などの取得認証があれば、併せて記載してください。） | 主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | | | 【環境マネジメントシステム】<br>・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している | チャレンジ | ・エコアクション21を理解し、仕組みに沿って、事業活動における環境負荷の低減に努めている。 | | | 3.9 | | | 6 | 7 | | | | | 12 | 13.3 | 14 | 15 | | |
| 19 | | | 【環境情報開示】<br>・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している | チャレンジ | ・保険代理店業では、インターネットを活用した手続きやeco保険証券の推奨など、デジタル化の推進とペーパーレス化への取り組みについて、ホームページで公表している。 | | | | | | | | | | | | 12.6 | | | | | |
| 20 | | | 【再生可能エネルギーの利用】<br>・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる | チャレンジ | 【予定】<br>・事業活動において、再生可能エネルギーの利用を検討する。 | | | | | | | 7.2 | | | | | | 13 | | | | |
| 21 | | | 【天然資源の持続的利用】<br>・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる | チャレンジ | ・事務用消耗品類は無駄な在庫を削減するため、必要最低限の発注としている。<br>・コピー用紙は、PEFC認証（森林認証制度）製品を購入し、在庫に発注点の表示を行い、適正な在庫量・時期での調達に努めている。 | | | | | | | | | | | | 12.2 | 13 | 14 | 15 | | |
| 22 | 公正な事業慣行 | | 【汚職・贈収賄防止】<br>・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している | 基本 | ・「中電クラビスコンプライアンス宣言」および「中部電力グループ贈収賄・腐敗防止方針」を踏まえ、「金品授受に関するガイドライン」を制定し、金品（現金、物品等）授受時の取り扱いを定め、良識の範囲を超えた金品の授受を防止している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16<br>16.5 | |
| 23 | | | 【公正な競争】<br>・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している | 基本 | ・中電クラビスコンプライアンス8箇条内に「公正・誠実な企業活動」を掲げ、社員に周知している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| 24 | | | 【知的財産保護】<br>・知的財産の保護に取り組んでいる | 基本 | ・広告事業において、お客さまの特許・意匠、商標等の知的財産を侵害しないよう努めている。 | | | | | | | | 8.2<br>8.3 | 9 | | | | | | | | |
| 25 | | | 【個人情報保護】<br>・個人情報を適切に管理している | 基本 | ・プライバシーマークに登録し、要求するマネジメントシステムの構築・運用により、個人情報の適正な管理に努めている。<br>・「個人情報保護方針」を定め、これを実行し、維持することを宣言し、情報セキュリティの強化や教育を実施している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| 26 | | | 【紛争鉱物】<br>・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している | チャレンジ | 【非該当】<br>・取り扱っていないことを確認している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| 27 | | | 【サプライチェーン管理】<br>・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる | チャレンジ | ・取引先の皆さまとの信頼関係を醸成し、パートナーシップがより強固なものとなるよう、サプライチェーン全体で企業の社会的責任が果たせるよう努めている。<br>・取引先の皆さまを対象に、コンプライアンス相談窓口を開設している。 | | | | | 5 | | | 8 | | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 28 | 製品・サービス | | 【製品・サービスの安全性】<br>・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している | 基本 | ・屋外広告物の安全性を確保するため、長野県条例に基づく周期で点検を実施し、適正な保守管理に努めている。 | | | 3.9 | | | | | | | | | 12.4 | | | | | |
| 29 | | | 【品質保証】<br>・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している | 基本 | ・広告事業では、工事店と屋外広告物条例の留意点や電柱広告設置基準、作業安全に関する懇談会を実施している。<br>・保険代理店業では、月1回、新商品や事務手続きの勉強会を実施している。また、お客さまからの要望や相談内容を本店と共有し、今後の業務に生かせるよう対応を検討している。 | | | | | | | | | 9 | | | | | | | | |
| 30 | | | 【環境配慮】<br>・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる | チャレンジ | ・掲出する広告物は、自主規制指針（平成6年6月）を定め、長野県の豊かな自然環境と調和するデザイン・色彩としている。<br>・歴史や文化に配慮した街並みづくりに貢献する広告物となるような配色（茶系）に努めている。 | | | | | | 6 | | | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | | |
| 31 | | | 【社会課題解決】<br>・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる | チャレンジ | ・災害時の避難場所案内や交通安全啓発などの電柱広告を商品化し、掲出に努めている。<br>・自治体・自治会向けに、電柱に防犯カメラを設置し、公共空間での犯罪防止・通学路等の監視を行うサービスの提供により、安全安心な街づくりに取り組んでいる。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |

| | | 非該当 | チェック項目 | 取組レベル | 具体的な取組<br>（県などの取得認証があれば、併せて記載してください。） | 主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 32 | 社会貢献・地域貢献 | | 【地域への配慮】<br>・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している | 基本 | ・当社が掲出する広告物が、住み続けられる街づくりや地域の景観形成に影響を及ぼさないよう、屋外広告物条例や関連する規制に適合していることを確認している。<br>・既存広告は、景観への影響を回避するため、経年による退色等が生じる前に、計画的に取替えを行っている。 | | | | 4 | | | | | 9 | | 11 | 12 | | 14 | 15 | | 17 |
| 33 | | | 【社会貢献活動】<br>・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる | チャレンジ | ・電柱広告を通じて地元スポーツチームを応援することで、地域社会がより豊かになるような取り組みを行っている。 | | | | 4 | | | | | | | 11 | | | 14 | 15 | | 17 |
| 34 | | | 【地域資源】<br>・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している | チャレンジ | ・電柱広告を通じて、観光地案内や特産品紹介など、地域資源の積極的な発信に努めている。 | | | | | | | | 8 | 9 | | 11 | 12 | 13 | | | | |
| 35 | 組織体制 | | 【内部管理体制】<br>・経営理念及び経営目標を社内で共有している | 基本 | ・「経営理念」「経営ビジョン」を明文化している。<br>・毎年、事業計画の説明を行い、経営目標を共有している。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| 36 | | | 【法令遵守】<br>・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している | 基本 | ・制定した「中電クラビスコンプライアンス8箇条」をコンプライアンスカードとして従業員に配布し、月初めの朝礼時に唱和を行っている。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| 37 | | | 【組織体制】<br>・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している | 基本 | ・コンプライアンス相談窓口を設置している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| 38 | | | 【ステークホルダーとの対話】<br>・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体） | 基本 | ・お客さまを訪問する機会を捉えて、意見や要望をお聞きし、改善が必要な場合は対応を行っている。<br>・役員が全事業場を訪問し、従業員と直接対話する懇談会を実施している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | 17 |
| 39 | | | 【リスクマネジメント】<br>・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している | チャレンジ | ・リスクマネジメント規定により、経営に与える重要なリスクを特定し、評価するプログラムが整備されている。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| 40 | | | 【社会的責任】<br>・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる | チャレンジ | ・「中部電力グループCSR宣言」に基づき、業務の遂行を通じて、この宣言に掲げた取り組みを着実に進めている。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| 41 | | | 【事業継続】<br>・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している | チャレンジ | ・事業継続が可能となるようデータのバックアップや防災用品等を備蓄している。安否確認システムによる訓練を定期的に実施し、安否状況把握の迅速化に努めている。 | | | | | | | | | 9 | | 11 | | 13<br>13.1 | | | 16 | |
| 42 | | | 【事業承継】<br>・事業承継に関する検討・対策を行っている | チャレンジ | ・お客さまから選ばれ続け、事業が継続的に発展して行くためには、女性や高齢者にとっても働きやすく、すべての人財が活躍できるよう、教育や職場環境の整備を推進している。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |

上記以外で設定した取組項目

| 独自に設定したSDGsに資する取組 | 具体的な取組 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）